

子供の不安をやわらげるためにできること

子供の夢にどう向き合っていくか・・・

習志野市総合教育センター

子供の様々な変化に不安を抱える保護者の皆様へ・・・

ある会社が毎年、小学6年生の子供には『将来就きたい職業』、保護者には『子供に就かせたい職業』というアンケートを取っています。そのアンケート結果を見ると子供の思いと大人の願いの隔たりが見えてきます。

☆子供が就きたい職業と親が就かせたい職業(2020年版) クラレ(株)HPより

子供の将来の夢ランキング			親が願う子供の将来の夢ランキング		
順位	男子	女子	順位	男子の保護者	女子の保護者
1	スポーツ選手	保育士	1	公務員	看護師
2	医師	看護師	2	エンジニア	公務員
3	大工・職人	パティシエ・パン屋	3	医師	薬剤師
4	研究者	医師	4	スポーツ選手	医療機関
5	エンジニア	薬剤師	5	研究者	医師

上の結果を見ると、子供は自分がいま熱中していることや好きなこと、興味があるものなどから夢を選んでいるようです。これに対して保護者は、自分の子供が大人になっても安定して生活できるように、という願いをもって夢を選んでいるようです。

☆なぜ、その夢を選んだのかを子供に聞いてみよう

例えば、子供が「アイドルになりたい」と言ったとき、「それで成功する人はほんのわずかだよ」と安易に言わずに、「何でになりたいの?」と聞いてみてください。もしかしたら「アイドルの歌から勇気をもらったから私も人に勇気をあげられる人になりたい」等の答えが返ってくるかもしれません。その時は、「誰かの希望になりたい」という子供の夢を選んだ動機を大切に育てられると良いです。



☆子供の夢にどう向き合っていくか

子供の夢に対して「その夢で将来不自由なく生活していけるのだろうか」と心配になると思います。しかし、夢を否定せず夢に向かってチャレンジする経験を積ませてあげられると良いです。ある会社が「子供の頃の夢だった職業に就いているか?」というアンケートを大人にしたところ、80%以上の大人が「就いていない」と答えたそうです。子供の頃に描いた夢と異なる職業に就いたとしても、みんな今の仕事に一生懸命取り組んでいます。その原動力は、子供の頃のチャレンジから生まれたものだと思います。

お子様の心の变化や登校渋り等でお困りの時は、総合教育センター教育相談を御利用ください。

総合教育センター 教育相談(047-475-8341) 青少年テレホン相談(047-475-7867)